



矢吹町広報誌 | Public Relations YABUKI

# やぶき

January. 1  
2026

No.682



矢吹駅東口イルミネーション（西口イルミネーションも開催中）  
▷1月末日まで開催予定（矢吹町商工会主催）

- ◇ 年頭のごあいさつ
- ◇ 矢吹町表彰
- ◇ さわやか詩集表彰式



Facebook  
公式アカウント



YouTube  
公式チャンネル



LINE

スマートフォンアプリ  
でも「広報やぶき」を  
ご覧になれます



マチイロ

矢吹町

検索

[www.town.yabuki.fukushima.jp](http://www.town.yabuki.fukushima.jp)



# 晴れの受賞 おめでとうございます

## 令和7年度矢吹町表彰

今年度の「矢吹町表彰式」が11月25日、矢吹町文化センターで行われ、各分野で貢献・活躍された次の方々が受賞されました。

### 農業功労



せき ね よしゆき  
関根嘉幸さん  
(前久保・75歳)

水稻種子を耕作する他、うるち米を耕作されています。地域農業の指導的役割を果たし、地域の農業振興にも大きく貢献されています。



や べ かずあき  
矢部和明さん  
(天開・73歳)

水稻を耕作する他、そ菜(路地キュウリ)を耕作されています。地域農業の指導的役割を果たし、地域の農業振興にも大きく貢献されています。



ほん だ えいせい  
本田英世さん  
(田内・67歳)

水稻を耕作する他、そ菜(施設キュウリ)を耕作されています。地域農業の指導的役割を果たし、地域の農業振興にも大きく貢献されています。

### 功 労



さか い たつゆき  
(故)酒井龍之さん  
(本町・72歳)

平成27年から10年、町行政区長として自治行政の推進に寄与されました。

### 現代の名工



こまつ たかし  
小松孝至さん  
(中町・72歳)

平成7年から30年間にわたりプリント職人及びミシン刺繍職人として専門技術の研さんに励み、町民生活の向上に貢献されています。



## 年頭のごあいさつ

矢吹町長 蛭田泰昭

「町民と共に、情熱と行動力で未来を拓く」

町民の皆様、明けましておめでとございます。皆様におかれましては輝かしい新年を健やかに迎えのことと、お慶び申し上げます。日頃から町政への深いご理解と、温かいご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、本年の干支は「丙午(ひのえうま)」です。「丙」は力強いエネルギー、「午」は躍動感を象徴します。丙午が持つ象意をまさに体現する一年とすべく、未来を見据えながらも、省みる勇氣と優しさをもち、力強く前進してまいります。

顧みますと、昨年は目の前の個々の課題から町の将来の大きな課題まで様々な布石を打ち、いくつかの成果(と反省)を生み出す一年となりました。

まず、町の財政健全化と行財政改革。東日本大震災や福島県沖地震、台風第19号などの度重なる大災害、そして3年半余りに渡った未曾有の新型コロナウイルス

パンデミック(感染爆発)対応などで、急膨張した町の財政を適切な規模と内容に再編するため、全町(全庁)を挙げて歳出見直し(試行)を行なった結果、いざという時の蓄え「財政調整基金」が改善の一里塚に達するなど、未来への一つの「橋頭堡」を築くことができました。

特に、橋、道路(世界で頻発する老朽化と損壊、崩落事故)、上下水道(八潮市の陥没事故他)、教育関係施設等、多くの公共施設が老朽化し、将来の安全安心へのコストが急増する中で、将来にわたり良好に維持管理する

とともに、行政サービスを安定的に提供していく一歩として、使用料、手数料等の改正条例案(上げも下げもあり)を12月議会に提案し、可決頂きました。これは、公共施設及び行政サービスを将来もより良く持続させるための大切な歩みであり、町民の皆様のご理解とご協力で心より感謝申し上げます。

さらに、地域公共交通(町民

の皆様の「足」の確保に向けて、A1オンデマンドバスの実証運行をスタートさせました。特に、運転免許を返納された方や移動手段が限られる高齢者の皆様が活動するための移動手段を確保することができ、デジタル技術を活用した「誰一人取り残さないまちづくり」への重要な一歩となりました。(12月の「無料運行キャンペーン」では、昨年1月11月の1日当り平均乗客数のほぼ3倍の約50人前後にご利用頂き、課題の顧客拡大が大変順調です。)

一方で、財政健全化、行財政改革の過程において、行政サービスや事業の見直し、経費削減を進める中で、町民の皆様にご不便や、我慢を強いてしまった点については、町として反省すべきところがあり、今後の行財政運営における大切な教訓と致します。この反省と教訓を最大限に生かし、昨年の補正予算等に続き、新年度の予算編成についても、町民の皆様の声(改善提案等)に寄

り添う行政サービスを目指してまいります。

矢吹町が目指す将来像は、総合計画に謳った「人が集い、みんなで育み・学び・支えあう、さわやかな田園の町やぶき」です。この目標の実現には、行政の努力だけではなく、町民の皆様、議会、企業、団体、そして町を応援してくださる全ての方々のご理解とご協力、共創の力が不可欠です。「共創」の力と丙午の熱意で、令和8年は特に以下6つの点を重点とし、「未来への投資と成長」と「持続可能なまちづくり」を推進します。

①町民との対話の強化 行政と町民の間に信頼の「絆」を再構築するため、町民の皆様への声、ご意見を聴くための対話の機会を増やし、町の施策に反映してまいります。

②行政サービスの「世代間の公平性」の確立 限られた財源・資源(ヒト・モノ・カネ)を適時・適切に分配し、全ての世代が安心して暮らせるサービスを、将来にわたって公平・公正に提供してまいります。

③A1オンデマンドバスの実証の進化 昨年から実証運転を開始し実績を積みながらA1オンデマンドバスについては、利便性を一層高めるため、土日祝祭日

の運行拡大と運行時間の延長などに取り組み所存です。高齢者や年少者の移動手段をさらに安定的に確保するため、実証で得た知見を基にA1オンデマンドバスの本格実施への検討や他の移動手法の調査・検討を進めてまいります。

④阿武隈川上流遊水地群整備事業 事業期間が5年間延長されましたが、これを好機と捉え、心機一転、活用策をはじめ、地域と町の未来のために何ができるかさらに検討を深めます。未来の矢吹町の発展に繋がる活用策を実現すべく、国への要望活動を粘り強く継続してまいります。

⑤国道4号「矢吹鏡石線」の4車線化 事業の推進に合わせ、交通の要衝「矢吹」の新しい発展の可能性、将来像について、しっかりと検討してまいります。

⑥人口減少対策 未来を担う子どもたちのため子育て支援施策を一層充実させ、「矢吹町で子どもを産み育てたい」と心から思える環境を整え、子育て世代に選ばれる町づくりにしっかりと取り組んでまいります。

結びに、本年が町民の皆様にとって、実り多き一年となりますよう、また皆様のご健勝とご多幸を祈念し、私の年頭の挨拶とさせていただきます。



## さわやか詩集表彰式



「令和7年度さわやか詩集表彰式」が11月20日にKOKOTT Oで開催されました。式では、大杉教育長より大滝清雄賞2名、さわやか大賞2名、さわやか賞9名の受賞者へ賞状と記念品が授与されました。

来賓の祝辞に続き、後藤さとみ審査委員長による選評が行われ、その後、大滝清雄賞・さわやか大賞・さわやか賞の受賞児童生徒が朗読発表を行いました。心を込めて読み上げられた作品は会場に静かに響き、来場者も深く聴き入っていました。

さわやか詩集は2月に発行予定で、応募者全員に配付されます。また、今年度の作品はホームページでも公開され、どなたでもご覧いただけます。ぜひご覧ください。

令和7年度の「さわやか詩集」には、小中学校あわせて1,242編の応募があり、10月に開催された審査会で、入賞作品90編が選ばれました。ここでは、「大滝清雄賞」と「さわやか大賞」に輝いた受賞作品を紹介します。なお、詩集は町図書館の「大滝清雄文庫」にありますので、ぜひご覧ください。



### 「さわやか賞」受賞者 (敬称略)

学校・学年	氏 名	題 名
善郷小1年	こ ばり りつ き 小 針 律 葵	いちねんせいのぼく
善郷小2年	ほし 星 まどか	大すきなおにわ
善郷小3年	ない とう ゆ め 内 藤 優 井	合奏
中畑小4年	ひ 樋 ぐ ち か 樋 口 花 純	一ミリのいのち
矢吹小5年	うえ の しょう た 上 野 翔 太	天までとどけ
善郷小6年	みや うち し ほ 宮 内 紫 帆	宮崎への旅
矢吹中1年	ね もと たい が 根 本 大 雅	混ざるものと混ざらないもの
矢吹中2年	す 須 とう あきひ 須 藤 旭	初めて夢中になれたもの
矢吹中3年	は 芳 なな ほ 芳 賀 七 帆	雨音

### さわやか詩集とは？

平成元年の町図書館開館当時から、本町出身の詩人（故）大滝清雄さんの功績を称えるとともに、町図書館の「大滝清雄文庫」の開庫を記念して町内全ての小中学生から毎年詩を募集し、優秀作品の表彰と全作品を掲載した「さわやか詩集」の発行を行っています。

### 大滝清雄賞

「現在 過去 未来」



こ ばり か ほ  
小 針 夏帆さん  
(善郷小6年)

令和の今 私は六年生  
小さな不満 ささいな兄弟ゲンカ  
休みの日はクッキング  
ハンドメイド  
自分時間を楽しむ そんな日常

昭和の時代八十年以上前に  
戦争が起きた  
ずつとずつと昔の事の様だけど  
人生八十年時代といわれてるから  
そんな昔じゃない気がした  
テレビや映画で知った戦争の事  
現在に生きる私が想像出来ない  
苦しみ 悲しみ

あと 六年で私は成人する  
幸せ 平和と思える時代になりたい  
今の幸せがあたり前じゃない事  
沢山の犠牲と努力で作られてる事  
八月五日  
十一歳になったこの夏に思う

「背伸び」



ほ づみ ひより  
穂 積 日和さん  
(矢吹中3年)

わたしは背伸びをするから  
あの子の努力や苦しみが  
わからない  
気付いたら追い越されてる  
わたしは背伸びをするから  
まわりに置いていかれるんだ  
まわりがよく見える気がして  
しまうんだ

まわりと肩を並べたい  
なのに背伸びの差を  
埋めようとしな  
わたしは背伸びをしてしまっ

わたしはもう  
背伸びをしないから  
あの子の努力を認める  
そして肩を並べる

### さわやか大賞

「夕やけのまち」



す ずき あら と  
鈴 木 新翔さん  
(三神小5年)

西の空が赤くそまるころ  
まちはゆつくり音をひそめていく  
帰り道のアスファルトに  
長くのびた自分のかげ  
ふしぎとだれか別の人みたいで  
ついてくる  
遠くの屋根のむこうには  
今日がおわる色が重なって  
金色からむらさきへ  
しずかにうつりかわる  
つ また二つ電灯がともって  
まちの息があたたかくなる  
この景色を見ていると  
昨日のことも 明日のことも  
少しやさしく思えてくる  
ポケットの中で手をにぎる  
だれにも話さない気持ち  
そつとあたためながら  
ぼくは家へ歩いていく

「風」



なかやま さ き  
中 山 紗希さん  
(矢吹中1年)

風が吹いて  
葉っぱが波打って  
さわさわと音を立てている  
体育館からは  
キュッキュッと  
みんなが走っている音がする  
車が行く音もする  
周りからは  
かきかきと鉛筆の音が聞こえる  
空に浮かぶ大きな雲を  
蒸し蒸しした夏の風が包んでいる

この教室の全開に開けた窓から  
また風が吹いて  
ノートがべらつと  
音を立てた







# 水道管の凍結を防ぎましょう

問い合わせ 上下水道課 業務係 ☎(44)5152

寒さが厳しくなると、水道管が凍ったり破裂することがあります。特に、屋外に露出している水道管は要注意です。必要に応じ、凍結対策を行いましょう。

## ●凍結対策

- ・冷え込む日や長期留守にする時は、水抜栓（不凍栓）を操作して水道管の中の水を抜く
- ・露出した水道管や蛇口の部分に、布や発泡スチロールなど保温材を巻きつける



## ●凍ってしまったら

ぬるま湯でゆっくりとかけてください。急に熱湯をかけると破裂することがありますので注意してください。

## ●破裂してしまったら

メーターボックスの中のバルブを閉め、破裂した部分に布やテープをしっかりと巻きつけて応急処置をします。その後すぐに、町指定給水装置工事事業者に修理を依頼してください。

※修理費はお客様の負担となります。

1月9日から18日までの期間、水道料金の検針作業を行います。雪が降った際には、メーターボックス周辺を除雪していただきますようご協力をお願いします。

# 矢吹町上下水道事業経営審議会が開催されました

問い合わせ 上下水道課 業務係 ☎(44)5152

上下水道事業経営審議会は、矢吹町の水道事業及び下水道事業の円滑な経営を図るため、整備計画や料金等について、町長の諮問に応じて調査・審議を行う機関です。11月12日に開催された審議会では、議案2件が可決、報告2件が承認されました。



# 子どもたちに“本との出会い”を届けるために —学校・家庭・地域連携セミナーを開催しました—

問い合わせ 生涯学習課 ☎(21)9112

11月8日、矢吹町複合施設KOKOTTOホールにて、「学校・家庭・地域連携セミナー」が開催されました。

今回は「家庭・地域と一緒に取り組む読書推進」をテーマに、保護者や地域の皆さんが子どもの読書環境づくりについて学び合う場となりました。講師には、「読書の町」として注目される矢祭町立矢祭小学校の太田徹校長をお迎えし、地域ぐるみで読書を支える実践をご紹介いただきました。

また、矢吹町図書館からの活用提案や、読み聞かせボランティア団体による実演もあり、会場は「本を通じて地域がつながる」温かな雰囲気になりました。

参加者からは、「家庭でも親子一緒に読書をする時間をとりたいと思いました」「大人でもビブリオバトル体験はとっても楽しかった」といった声が多く寄せられました。“子どもたちに読書の楽しさを伝えたい”そんな思いが、地域の力となります。矢吹町では、今後も図書館や学校と連携し、読書活動を広げていきます。



# 【ミニコラム】絵本の時間を、いっしょに届けませんか？

問い合わせ 矢吹町図書館 ☎(44)2336

「おはよう！」と迎えられる教室で、子どもたちは目をキラキラさせて絵本の世界に入り込んでいきます。矢吹町では、小学校や幼稚園で絵本の読み聞かせをしてくださる仲間を募集しています。読むのが上手でなくても大丈夫。

「子どもとふれあいたい」「本が好き」—その気持ちがなによりの力になります。ご自身のペースで、できるときに、無理なく参加できます。興味のある方は、お気軽にお問い合わせください。子どもたちの笑顔に出会える、あたたかな時間を一緒に。



# 償却資産の申告について

問い合わせ 税務課 固定資産税係 ☎(42)2113

## 《償却資産とは》

固定資産税の対象となる償却資産とは、土地・家屋以外の「事業用資産」で、その減価償却額又は減価償却費が法人税法又は所得税法の規定による所得の計算上、損金又は必要経費に算入されるもののことをいいます。

償却資産は登記制度がないため、申告することが義務付けられています。（地方税法第383条）

## 《申告対象の方と資産の例》

1月1日現在で矢吹町内に該当する償却資産を所有している方で、下記の経営者の方々

- ・農 業・・・ビニールハウス、乾燥機、糞攪り機、ボイラー、草刈り機など
- ・商 店・・・陳列ケース、レジ、冷蔵庫、アスファルト舗装、看板など
- ・飲 食 店・・・テーブル、椅子、厨房用具、冷蔵庫、冷凍庫など
- ・アパート・・・アスファルト舗装、ゴミ置き場、駐輪場、屋外給排水設備など
- ・理容業、美容業・・・理・美容椅子、パーマ機、消毒殺菌機、サインポールなど
- ・太陽光発電事業・・・太陽光発電設備、フェンスなど

※除却・売却・廃業などですべての資産がなくなった場合でも申告が必要です。  
※前年度に申告された方には申告書類やハガキでの案内を送付しておりますが、申告書用紙や前年度の資産明細等が必要な場合はご連絡ください。

## 《申告の対象とならない資産》

償却資産の申告の対象とならないものの例として次のようなものがあります。

1. 土地
2. 建物（家屋として課税されるもの）
3. 無形減価償却資産
4. 使用可能期間1年未満の資産
5. 取得価格が10万円未満の資産で法人税法等の規定により一時に損金算入されたもの（いわゆる少額償却資産）
6. 取得価格が20万円未満の資産で法人税法等の規定により3年間で一括して均等償却するもの（いわゆる一括償却資産）
7. 自動車税及び軽自動車税の対象となるもの

## 《申告書提出について》

- ・提 出 書 類：令和8年度償却資産申告書 種類別明細書（全資産用／増減資産用）
- ・申告書提出先：税務課固定資産税係
- ・提 出 期 限：令和8年2月2日（月）

詳しくは矢吹町ホームページからも確認できます⇒



## 《電子申告について》

矢吹町では、地方税共同機構が運営する地方税ポータルシステム（eLTAX：エルタックス）でのインターネットによる固定資産税（償却資産）の電子申告を受け付けております。

ご利用にあたっては、eLTAXホームページをご覧ください。

eLTAX ホームページ：https://www.eltax.lta.go.jp/

eLTAX ヘルプデスク：☎0570-081459

（9:00～17:00受付・土日休祝日、年末年始12/29～1/3は除く）



eLTAX ホームページ

## 所得税・住民税申告相談会予約希望申込書（記載例）

名 前※1	矢吹 太郎		住所	矢吹町一本木101番地
連 絡 先※2	090-XXXX-XXXX			
第1希望日※3	令和8年	2月24日	※1 世帯内で同時に複数名の申告をする場合は、代表者のお名前を記入してください。 ※2 税務課からご連絡することがございますので、日中連絡がつく電話番号をご記入ください。 ※3 必ず第3希望日までご記入ください。	
第2希望日※3	令和8年	2月27日		
第3希望日※3	令和8年	3月10日		



今月のテーマ 「はたちの献血」キャンペーンを実施します！

厚生労働省・都道府県及び日本赤十字社は、献血者が減少傾向にある冬期に安全な血液製剤の安定供給の確保を図るため、「はたちの献血」キャンペーンを令和8年1月1日から2月28日まで実施します。

キャンペーン期間中は、ポスターやインターネット等で「はたち」の若者を中心に献血について普及啓発し、献血への理解と協力を呼びかけます。病気の治療や手術などで血液を必要としている人がいる一方で、全国的に若い世代の献血が少なくなっています。ぜひこの機会に献血をしてみませんか？

献血Q&A

Q. 献血とは何ですか？

A. 献血は病気の治療や手術などで血液を必要としている人のために、自分から進んで血液を提供するボランティアです。血液は人工的には作ることができず、長期保存もできないため、安定して血液製剤を届けるには、多くの方に継続してご協力いただく必要があります。

Q. 献血をした血液はどれくらいの期間使えるのですか？

A. 血液には生きている細胞が入っているので、あまり長い間は保存ができません。「赤血球製剤」は採血後28日間、「血小板製剤」は採血後4日間、「血漿製剤」は凍らせるため採血後1年間です。

Q. 献血の流れを教えてください！

A. ①受付

本人確認、体重測定などを行います。

②問診・事前検査

問診と血圧、脈拍、体温測定などを行います。

③採血

ベッドに横になり採血をします。

④休憩

献血後は、休憩場所で十分に水分をとりしばらく休憩し、献血は終了です。

福島県内で献血できる場所

郡山駅前献血ルーム、福島県赤十字血液センター（福島市本部、いわき市出張所）

矢吹町役場でも献血を実施します！

日時 令和8年2月27日（金） 午前9時30分～午前11時30分  
場所 矢吹町役場 庁舎前

※全血献血：血液中の全ての成分を採血する方法  
成分献血：血液中の血小板や血漿だけを採血する方法

献血の種類 (どちらかを選びます)	採血時間	採血する血液の量
全血献血	10～15分	200mlまたは400ml
成分献血	40～90分	600ml以下



問い合わせ 保健福祉課 健康増進係 ☎(44)2300

1月の休日救急医療当番医表（白河医師会）

●診療時間…午前9時～午後5時

診療日	小児科	電話番号	内科	電話番号	歯科	電話番号
1日（木）	白河厚生総合病院	22-2211	会田病院	42-2121	はやし歯科医院	24-1818
2日（金）	白河厚生総合病院	22-2211	会田病院	42-2121	ほずみ歯科医院	22-7211
3日（土）	白河厚生総合病院	22-2211	会田病院	42-2121	まるやま歯科医院	23-9146
4日（日）	かんの小児科クリニック	21-8500	つかはら内科クリニック	24-1011	水野谷歯科医院	52-3933
11日（日）	樋口小児クリニック	42-2040	千葉医院	24-2080	三森歯科医院	23-2401
12日（月）	ねもとキッズクリニック	21-5623	南湖こころのクリニック	23-4401	本柳歯科医院	53-5030
18日（日）	みうら小児クリニック	28-1001	明溪醫院	27-3060	山本歯科医院	24-2888
25日（日）	にしごうキッズクリニック	29-8725	吉田医院	23-4033	よしなり歯科医院	24-3020

※内科1/3（土）午後3時まで：白河病院（23-2700）

小児平日夜間救急外来のお知らせ

対象者 中学生（15歳）以下の子ども

受付時間 午後7時15分～9時15分

診療日 平日（月・火・木曜日）

診療場所 白河厚生総合病院 小児科外来 ☎(22)2211

問い合わせ 保健福祉課 健康増進係 ☎(44)2300

診療前に白河厚生総合病院へ必ず電話をしてください

※急病患者の利用を原則としていますので、薬は1日分となります。

※翌日は、かかりつけ医の診療を受けてください。

日中から発熱など体調の悪い場合は、早めにかかりつけ医へ診療時間内に受診してください。



※掲載は隔月ごとに小学校、中学校、教育委員会が順番に記事を担当いたします。

子どもの学びの習慣化のために

【学習習慣・生活習慣の確立】～家庭との連携を通して～

4つの提言

- 提言1 家庭で勉強する習慣を
- 提言2 健康な身体づくりに努め、元気なあいさつをする習慣を
- 提言3 テレビやゲーム、スマートフォン、パソコンなどの使用はルールを決めて
- 提言4 読書を楽しむ習慣を

矢吹町教育委員会  
矢吹町PTA連絡協議会  
矢吹町つなぐ教育推進支援会議

第22号は、三神小学校に関する記事です。矢吹町学校運営協議会の三神小学校部会の取り組みのほか、三神小学校の特色ある取り組みについてご紹介します。

◆矢吹町学校運営協議会（CS）の取り組み

矢吹町学校運営協議会の三神小学校区部会では、今年度のテーマを以下のように掲げ、5回の部会を実施しました。

○三神小学校区部会テーマ

「やぶきのきょういく『4つの提言』の実現に向けて～三神地区の強みを生かし、自分もみんなも大切にする心を育てていこう～」

今年度も、三神地区の強みを生かすこと、課題については熟議と協働により改善していくという方針で、「4つの提言」全てに取り組んできました。三神区部会の強みは、幼稚園と小学校が隣接していることです。

この強みと読書を楽しむ習慣づくりを結びつけ、図書委員会による読み聞かせを行いました。図書委員は、本選びや読む練習などを通して、本を読んで聞かせる楽しさも味わうことができています。

また「メディア・コントロール」についても、幼稚園と同じ時期に行うことで、家族全員でノーメディアに取り組んだご家庭もあり、保護者と共に取り組むことができました。



【図書委員会による読み聞かせ】

◆地域学校協働活動の取り組み

学校教育ボランティアの皆さんや地域で活躍する皆さんの協力を得て、今年度も2年生のミニトマト栽培や5年生は農業短期大学見学を実施しました。2年生は、三神地区でおいしいトマトを栽培する農家の方やJA職員の方の指導を受けて、生活科でミニトマトの栽培をしました。種のまき方や脇芽の取り方、支柱への固定の仕方などを丁寧に教えていただき、たくさん収穫することができました。5年生は、ビニールハウスの中で育てているシクラメンの見学やベニバナによる染め物体験を行いました。総合的な学習の時間の授業と関係づけて学習することで、植物を育てる農業について学習を深めることができました。



【ベニバナによる染め物体験】

◆家庭・地域との連携を生かした取り組み

三神小学校は、「思いやりの心もち、よりよく生きていこうとする子どもの育成」を目指し、道徳教育を推進しています。

その中で、学校、家庭、地域が一体となって共通理解を深め、相互の連携を図りながら、児童の主体的な姿や保護者や地域住民の理解が深まる道徳教育の実現に取り組んでいます。1年生の道徳科の授業においては、見守り隊でお世話になっている方をゲストティーチャーとしてお招きし、お話を聞かせていただきました。子どもたちは自分たちの安全を守るための工夫を知り、自然と感謝の気持ちを伝える場面があり、自分の生活と道徳的心情が結びつき、実感を伴った道徳科の授業となりました。



【ゲストティーチャーの活用】







・納付方法が特別徴収(年金天引き)のみの方  
・役場で申告をされる方  
■ 税務課  
☎(42)2113

### 後期高齢者医療 「令和7年分医療費 のお知らせ」(医療費 通知)について

福島県後期高齢者医療広域連合では、被保険者の皆様に自己の健康管理と医療に対する関心を高めていただくため、毎年1回「医療費のお知らせ」を送付しています。

令和7年1月から12月までの保険診療分に関する「医療費のお知らせ」を、令和8年2月下旬より順次発送します。で、「自身の受診状況等について」を確認ください。なお、対象期間内に医療機関への受診がなかった場合は、「医療費のお知らせ」は発行されません。

この「医療費のお知らせ」は、所得税・住民税の申告(医療費控除)の資料とすることもできますが、県内全域へ発送するため個別の発送には応じられません。確定申告を急がれる場合は、医療機関等の領収書を参考に申告手続きをお願いします。

けられています。

### ◆国民年金加入のお知らせが届きます

20歳になった方には、厚生年金保険に加入している方を除き、20歳になってから概ね2週間以内に「基礎年金番号通知書」「国民年金加入のお知らせ」「国民年金保険料納付書」「保険料の免除・納付猶予制度と学生納付特例制度の申請書」が日本年金機構より送付されます。

「基礎年金番号通知書」は一生をとおして使用しますので大切に保管してください。

### ◆国民年金保険料の納付について

国民年金保険料は、月額17,510円(令和7年度)です。

金融機関や郵便局、コンビニエンスストア等の窓口、口座振替、クレジットカードまたはスマートフォンアプリによる電子決済、電子納付(ペイジー、インターネットバンキング等)により納付ができます。

### ◆国民年金保険料の学生納付特例、免除・納付猶予制度について

経済的に保険料を納めることが困難な場合には、「学生納

いします。

「医療費のお知らせ」に関するお問い合わせは、コールセンターまでお願いします。

### ○受付期間

1月15日(木)～3月19日(木)

※土日祝日を除く

### ○受付時間

午前8時30分～午後5時15分

### ○問合せ先

後期高齢者医療保険医療費のお知らせコールセンター

☎0120(101)622

### 「障がい児者の親の集い」(こすもす)のご案内

「障がい児者の親の集いこすもす」は、県南地域にお住まいの身体に障がいのある児(者)の保護者の自主サークルです。参加者同士が和やかに交流しています。

障がいの程度や内容は問いません。お子さん連れの参加も歓迎しますので、ご興味のある方は、お問い合わせください。

### 活動日時

毎月第3木曜日 午前10時～12時

### 活動場所

太陽の国交流センター(西郷村大字小田倉字上上野原5番

地1)

参加費 無料

問い合わせ先

社会福祉法人福島県社会福祉事業団 基幹相談支援センター けんなん

☎0248(21)5854

### 白河税務署からの お知らせ

◇確定申告について

★確定申告はご自宅からスマホとマイナンバーカードで！スマホとマイナンバーカードをご自宅から使用して国税庁ホームページの「確定申告書等作成コーナー」から申告書の作成・送信ができます。



★申告書作成会場のお知らせ  
申告書作成会場ではご自身のスマホとマイナンバーカードを使用して、ご自分で申告書等を作成していただきます。また、マイナンバーカード(暗証番号：数字4桁、英数字6～16字)を忘れずにお持ちください。

なお、相談を希望される方は、LINEによる事前予約

### 開所時間

午前11時～午後4時30分

### 所在地

白河市大手町9-7

ES9ビル1F

☎(21)6390

### 福島空港を ご利用ください！

福島から大阪、札幌、台湾へ。手荷物を一度預ければ最終目的地まで自動で運ばれる乗り継ぎ利用が非常に便利。四国・九州各地、沖縄へもスムーズに到着。

ただいま、お得なキャンペーン実施中！

### ○福島空港 Winter 旅

キャンペーン



### ○乗っトク！チェックイン

キャンペーン



○「見て、乗って、応募しよう！」福島県産品プレゼントキャンペーン



をお願いします。

LINE事前予約はこちらから



### 開設場所

白河市産業プラザ 人材育成センター2階講堂

### 開設期間

2月16日(月)～3月16日(月)

※土曜・日曜・祝日を除きます。

開設時間 午前9時～

※提出のみの方は、郵送または白河税務署(本庁舎)に提出をお願いします。

### 問合せ先

白河税務署

☎0248(22)7111 (代表)

※音声案内で「2」番を選択してください。

### 20歳になったら 国民年金

公的年金制度は、老後の暮らしをはじめ、病気やけがで障害が残ったとき、家族の働き手が亡くなったときに、皆で暮らしを支え合うという考えのもとに作られた仕組みです。日本国内にお住まいの20歳以上60歳未満の方は、国民年金に加入することが義務づ

○パスポート補助・30歳未満1万円値引き



### ■1月農業委員会

「農地法許可申請」

受付期限及び定例会

受付期限 12月25日(木)

定例会 1月16日(金)

※2月の定例会は2月16日(月)の予定です。申請受付期限は1月26日(月)となります。

■ 農業振興課 農業委員会事務局 ☎(42)2115

### ■今月の納税など

町県民税……………4期分  
国民健康保険税……………7期分  
介護保険料……………7期分  
後期高齢者医療保険料……………6期分

## 歯周病菌は“PCR検査”で確認！

認知症の7割はアルツハイマー型ですが、歯周病が大きく影響しています。

歯が無くなるだけでなく、認知症にならないために検査して確認しましょう。

※検査料：1菌種 5,500円

国際歯周内科学会 専門医

たまち歯科医院 院長 佐久間 弘

矢吹町田町191-4 TEL 0248(44)4889  
FAX 0248(44)3611

## 認知症対応グループホーム

利用定員18名・全室個室

自宅介護が困難な方ご相談下さい

医療法人栄心会 さかえ内科クリニック附属  
さかえハートホーム矢吹  
矢吹町小松222 ☎21-9556

福島県経営革新計画承認事業

訪問理美容

まごのて  
ネットワーク

☎0248-42-2239

【受付時間】09:00～17:00(定休日:土日祝)  
メールは24時間受付中! info@magonote.asia

まごのて

検索

http://magonote.asia





町の部 第4位  
総合成績 第14位

長尾	加藤	長尾	安藤	大河	山田	前場	佐藤	矢内	井澤	小川	真船	大河	山田	佐藤	東端	大塩	青木	古川	近田	太田	小林	佐藤	長谷川	角田
真綾	柚日	修弥	圭吾	原花	康生	美優	侑也	陽一	真美佳	崇人	恭輔	旭	明幸	紀樹	和幸	光貴	萌々	博昭	正寿	美穗	浩彦	栄二	良次	

柳沼　　百足　　荒井　　味戸　　山吉　　常恒　　鈴木　　高橋　　大野　　須藤　　石田　　高久　　円谷　　富永　　佐藤　　渡邊　　須藤　　近藤　　佐藤　　平賀　　井澤　　飯島  
　　（やなぎぬま）　　（ももあし）　　（あらい）　　（あじと）　　（やまよし）　　（つねつね）　　（すずき）　　（たかはし）　　（おのの）　　（すどう）　　（いしだ）　　（たかく）　　（つるや）　　（ふなが）　　（さとう）　　（わたなべ）　　（すどう）　　（きんどう）　　（さと）　　（いざわ）　　（いじま）  
和歌　　珠生　　すず　　愛桜　　美桜　　愛加　　香瑛　　佑心　　颯太　　原拓　　富太　　莉空　　羽来　　涼介　　英輝　　倅希　　悠太　　真樹　　諒矢　　大道　　裕佳　　未来  
　　（わかと）　　（たまき）　　（すず）　　（あいら）　　（みお）　　（あいか）　　（かへい）　　（ゆうしん）　　（さつた）　　（はらたく）　　（ふた）　　（りくう）　　（はるき）　　（ひでき）　　（ゆうた）　　（まき）　　（りやう）　　（だいち）　　（ゆうか）　　（みらい）

## YABUKI TOWN TOPICS

いちのせぬい		
一ノ瀬優衣	三神小	
おおわだまなみ	中畑小	
大和田愛美	中畑小	
すずきまは	矢吹小	
鈴木真結羽	矢吹小	
のせい	矢吹小	
の野田将晴	矢吹中	
ししど	矢吹中	
穴戸琉晟	矢吹中	
みずのこうた	矢吹中	
水野航太	矢吹中	
にかいどう	矢吹中	
二階堂結愛	矢吹中	
やぎぬま	矢吹中	
柳沼	矢吹中	
	駆	

- ・一般男子の部 3位
- ・一般女子の部 2位
- ・シニアの部 2位
- ・中学生男子の部 優勝
- ・中学生女子の部 優勝



## まちをきれいに

### 会田病院によるボランティア清掃

11月8日、公益財団法人会田病院主催によるごみ拾い等のボランティア清掃が、駅西口や病院周辺等で実施されました。

地域貢献の一環で、町内の生活環境の向上を目的とし会田病院職員19名が参加され、ごみ拾いを行いました。



### 光南高校・矢吹中学校 合同によるボランティア清掃

11月14日に、矢吹駅周辺において、ごみ拾い等のボランティア清掃が行われ、光南高校生徒28名、矢吹中学校生徒25名が合同により参加いたしました。

活動を通じてボランティア精神を養うとともに、高校生・中学生の交流を深めながら、地域の美化と郷土愛を育むことを目的に活動を行いました。

皆様のご協力に感謝いたします。



### 役場OB会による清掃ボランティア

11月18日に矢吹町役場OB会による清掃ボランティアが行われました。役場沿道、文化センター、矢吹球場周辺のごみを丁寧に拾ってくださいました。寒い中、ありがとうございました。



### ～たばこの投げ捨て防止～ 喫煙マナー向上美化活動を実施しました

11月25日、新福島たばこ販売協同組合須賀川支部主催による喫煙マナー向上美化活動が、大林児童公園周辺で実施されました。

毎年実施しているこの活動は、「たばこの投げ捨て防止」をテーマに、喫煙マナーの普及・向上を図るため清掃活動を行うものです。



### やぶき経営懇話会設立20周年記念講演会を開催しました

11月26日に町複合施設KOKOTTOにおいて、元ラグビー日本代表選手で東芝ブレイブルーパス東京アンバサダーの大野均氏を講師に「弱小チームからワールドカップで勝つまで」と題する講演会が開催され、やぶき経営懇話会会員など関係者80名が参加しました。大野氏は郡山市出身で大学からラグビーを始め、厳しい練習を重ね日本代表として歴代最多である98試合に出場し、2015年のワールドカップで強豪・南アフリカを破る大金星を挙げた試合などを映像などを用いて熱く語りました。



### 第13回春蘭杯

12月7日に、矢吹中学校体育館で女子ミニバスケットボール大会「第13回春蘭杯」が開催されました。この大会は、三神ミニバスケットボールスポーツ少年団による第13回春蘭杯実行委員会、矢吹町スポーツ少年団本部の主催により開催され、県内外のスポーツ少年団女子8チームが出場し大いに盛り上がりしました。

春蘭杯は6年生が出場できる最後の大会でもあり、白熱した試合が繰り広げられ、三神ミニバスケットボールスポーツ少年団が優勝を飾りました。



#### <試合結果>

( )内は市町村名

優 勝	三神ミニバスケットボールスポーツ少年団 (矢吹町)
準優勝	黒田原ミニバスケットボールクラブ (栃木県那須町)
第3位	BLUE UNITE (南相馬市)

## 出場おめでとうございます

### 第38回東北マーチングコンテスト出場

●帝京安積高校 吹奏楽部  
佐藤 あゆ未 3年



### 第36回東北高等学校女子駅伝競走大会出場

●安積黎明高等学校 陸上部  
佐治 望未 3年



### 交通安全協会中畑分会によるカーブミラー点検清掃が実施されました

11月16日(日)に中畑地区において、交通安全協会中畑分会によるカーブミラーの点検清掃作業が実施されました。

清掃実施後は、近隣住民の方から「見えやすくなった」、「安全確認が行いやすくなった」などの声をいただきました。

町の交通安全協会では、今後も交通安全維持活動を通じ、町民の皆さまの安全・安心な交通環境のサポートに努めてまいります。







## 光南高校ヒーローアカデミア

文理探究・スポーツ科学・家庭  
芸術(音楽・美術)・情報ビジネス・福祉

9月30日から10月1日にかけて、1年次生が矢吹町内の企業において職場体験を行いました。職場体験を受け入れていただいた企業の皆様、たいへんお世話になりました。

### 【大正ロマンの館】

1組 おおと じゅん 大戸 潤

カフェの掃除、シール貼り、食器洗い、シフォンケーキ作りなどを行いました。カフェで働いたことで、自分の食物の道に進みたいという気持ちが合っていたと感ずることができました。作業が丁寧だと褒めていただきましたが、しっかりとコミュニケーションが取れていなかったなど、改善すべき点もたくさんありました。今回の経験を将来に役立てたいです。



### 【株式会社緑マーク福島工場】

3組 さとう 佐藤 このみ

製品の余分な部分を取り除くカス取りという仕事を行いました。ずっと座りっぱなしで黙々と行う作業だったので疲れもありましたが、手を止めることなくこなすことができました。働く大変さと仕事をやり遂げるやりがいを感じられ良い経験になりました。また、職場の人にインタビューもできたので、より仕事に対する親近感がわきました。



### 【鮫川運送株式会社】

5組 つむらや ふうけい 円谷 颯介

工場と倉庫の見学、品物の検品、2Dスキャンを行いました。お客様の信頼を失わないようにしっかりと品物の検品作業をしたことにより、仕事をする上での責任の重さを知ることができました。また、挨拶を積極的に行い、コミュニケーションを大切に職場体験に取り組むことができました。



アグリカレッジ福島で日々農業を学び、  
県内で就農を目指す！

Vol.55

## 農短大生のひとりごと

果樹経営学科 2年 すずき もえ 鈴木 もえ

私の実家では、果樹を栽培しており、子どものころから果物が身近にありました。実家の手伝いをしていの中で、果樹栽培に興味を持つようになり、農業短期大学校に進学しました。

所属する果樹経営学科では、5種類の果樹(モモ、ナシ、リンゴ、ブドウ、カキ)を栽培しており、実習では、着果管理から収穫、せん定まで、年間を通じた栽培管理の基本技術を学んでいます。約2年間の実習で、果樹の管



理作業を体験し、摘果による着果量の調整や、食べ頃の果実の見分け方など、教科書を読むだけでは理解しづらい感覚的な知識を身に付けることができました。



2学年から取り組んでいる卒業論文では、ブドウ品種「クイーンニーナ」の着色向上に関する試験を行いました。試験の結果、しっかりと色のついた美味しいブドウをつくることができました。学生生活も残り数ヶ月となりましたが、最後まで楽しみたいと思います。

## 「旭日単光章」受章伝達式

地方自治の振興に貢献されたご功績により、故 菅野昌和さん(享年87歳)へ叙勲が贈られ、その伝達式が11月21日に町役場で行われました。

式では伊藤県南地方振興局長が、長男の菅野浩さんに勲章と勲記を手渡しました。

菅野さんは昭和47年から平成4年まで、5期20年にわたり町議員として、矢吹町の発展に多大な貢献をされました。



## 日本赤十字社「金色有功章」贈呈

個人献血100回を達成された菊池秀子さんに、日本赤十字社より「金色有功章(金色のガラス盃)」及び感謝状が贈呈されました。

菊池さんはご家族が輸血でお世話になった恩返しや、誰かがやらなければならないという思いから積極的に献血に協力されています。今後も健康に気を付け、献血ができる体を維持しながら協力していきたいとお話されていました。



### 献血表彰制度について

さまざまな治療に役立てられている献血用血液製剤や血漿分画製剤などは、無償でご協力くださる方々の善意の献血から造られています。

日本赤十字社では「献血への感謝の気持ちを伝えたい」との思いから、継続的に献血にご協力いただいた方へ深い感謝の意を表すため、その功労を称える表彰制度等を設けています。



Vol.3

問い合わせ 商工観光課 地域活性係 ☎(42)2119



もり たかし 森 宗 隊員

11月よりスポーツ×デジタル部門で転入しました。大学卒業後は、高校で保健体育講師を務め、直近ではWeb系のシステム開発関連業務をしていました。

高校時代は埼玉県で、サッカー部主将として県大会優勝・全国大会出場、埼玉県選抜メンバーで国体に参加し、7人制サッカー(ソサイチ)では、日本代表として2年前にメキシコ遠征にも参加しました。

学生時代の度重なる怪我の経験から、体の歪みや機能改善について学び始め、現在までに約10名程度の方に実感いただいております。

この経験を活かして矢吹町の皆さんの健康づくりに貢献したいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。



●「誕生」・「結婚」・「お悔やみ」について、  
広報への掲載を希望されない場合は  
窓口への届出の際にお申し出ください。（11月届出分・敬称略）

## 矢吹町の うごき

人口と世帯 令和7年11月1日  
現在の現住人口

人口 16,735人  
男 8,325人  
女 8,410人  
世帯数 6,518世帯

※ 広報に掲載している毎月の現住人口は、県が公表する「福島県の推計人口」（国勢調査を基に算出）を転載しています。

PDF版「広報やぶき」の「矢吹町のうごき」欄では、  
個人名の掲載を控えさせていただいておりますので、  
ご了承ください。



## 文 芸

### 矢吹新樹会

抱へ来る一升瓶と熊の肉

木戸 和男

不調和なオール電化の囲炉裏かな

納谷 一光

冬ざるる馳走のごとき二度寝かな

藤田 光徳

カラカラと道路横切る枯葉かな

円谷 節子

出来ることひとつ減り行く去年今年

丹内 マリエ

自販機に落ちる音する寒波かな

岡本 堯子

立てつけのあまき潜り戸竜の玉

藤田 トヨ

メモせねば買物忘る師走かな

後藤 戴子

## カルチャー情報

おすすめ!  
今月の絵本

### 『にじいろの しまうま』

こやま峰子 作／やなせたかし 絵／金の星社

森の奥できれいな虹色のしまうまが生まれ、動物たちは新しい仲間ができたので、大喜びです。ところが、雨の降らない日が続いて川の水がなくなり、草花もしおれ、動物たちは元気がありません。そこで、しまうまが空に向かい、一生懸命お願いをすると…。



### しゅうくんかぞくの しあわせレシピ 『おせちりょうり』

はまのゆか 作／光村教育図書

しゅうくんの家では、みんなでおせち料理を作ります。一つ一つにおめでたい意味があるおせち料理は、重箱に入れることで、幸せが重なりますようにと願いが込められています。お正月の料理をみんなで食べてお祝いする、しゅうくん家族のお話です。



展示  
ふるさとの森  
芸術村

〒42-4506

《ふるさとの館》の展示

酒井 なみ写真展

「風雅の調べ・湖畔の孤高」

今月の展示は、郡山市在住の酒井なみ氏による写真展です。

酒井氏は、25年の本格的な写真のキャリアの間に、カメラメーカーや写真雑誌等が主催するフォトコンテストで、数々の入賞実績があり、現在は郡山市内で写真教室の講師を勤めながら、撮影活動に研鑽を重ねています。

今回の展示では、水と自然の造形美を写真作品とした「風雅の調べ」と猪苗代湖畔に佇む一本桜を様々な情景から写真作品とした「湖畔の孤高」の二つのテーマによる写真作品が合わせて50点あまり展示されます。

《あゆり館》の展示

五歳児作品展『認定こども園  
ボブラの木・矢吹幼稚園』

本年度の五歳児作品展の最

後は、認定こども園ボブラの木と矢吹幼稚園の園児の皆さんの作品展です。

園の行事や日常生活の中で、楽しい記憶や思い出に残った事象を題材に、あどけない感性が描く、天真爛漫な心情が表現された作品が展示されます。

ご来場をお待ちしております。

両会場の開催期間

【会期】1月6日(火)

～1月25日(日)

【時間】午前9時～午後5時

(企画展最終日は午後3時に閉館)

【休館日】毎週月曜日

【入場料】無 料

催しなど  
中央公民館

〒42-2829

KOKOTTO4月1日以  
降の予約受付等の一時停止

KOKOTTO施設予約システムメンテナンスのため、下記の期間、令和8年4月1日以降の新規予約、変更、取消の受付を一時停止します。

【停止期間】1月5日(月)～

1月19日(月)

なお、3月31日までの予約等については、引き続き受付いたします。ご理解とご協力のほどお願いいたします。

ことぶき大学1月本講座の  
お知らせ

【日時】1月22日(木)

午前10時開演

【場所】矢吹町文化センター

大ホール

【内容】神田紅講談矢吹町公演  
(令和7年度『学校における文化芸術鑑賞体験推進事業』文化施設等活用公演)

### 図書館

〒44-3595

お話し会

お話し会の時間は約30分程度です。随時参加できます。

「なかよしおはなし会」

※幼児・小学校低学年を対象にお話し会を行っております。

【日時】1月10日(土)

午前10時30分～

【テーマ】「わかるおはなし」

【会場】KOKOTTO会議室

「おかあさんといっしょ」の

おはなし会

【日時】1月22日(木)

午前10時30分～

【対象者】

0～3歳児とその保護者

【会場】KOKOTTO会議室

移動図書館車

「よむよむ」巡回日

【月日】

1月14日(水) 矢吹小学校

15日(木) 野のはな

16日(金) ひかり保育園

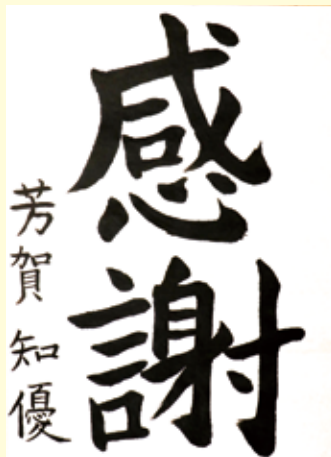
21日(水) 中畑幼稚園  
三神幼稚園  
善郷小学校

本の寄贈ありがとうございました

大野 康 様







作品名  
「感謝」

今月のやぶきっ子

は が ち ひろ  
芳賀 知優さん  
(矢吹小6年)



作品について一言

2文字とも画数が多いので、バランスをとるのが難しかったですが、練習して上手に書くことができました。次は、見た人に「きれいだな」とか「すごいな」と思ってもらえるような作品にしたいです。

書写も好きですが、一番好きな科目は音楽です。将来は、助産士さんになりたいです。

## 協働のまちづくり ～第6区自治会×光南高校～

問い合わせ まちづくり推進課 協働推進係 ☎(42)2112

6区集会センターに隣接する運動場内のアニマル遊具が経年劣化により色褪せておりましたが、光南高校美術部(顧問:佐々木先生、羽根先生)1年生9名を中心に、ぞうさん大・小2体、とらさん1体、回転イス1基にペイントし、新しい生命を吹き込みました。ぜひ、遊びに来てください。



<光南高校美術部の生徒及び先生からのメッセージ>

「私たちが創造した動物たちを見に来てください。やぶきじくんも待っています！」

求人情報

HELLO WORK@矢吹町



矢吹町役場 総務課

〒969-0296 福島県西白河郡矢吹町一本木101  
TEL 0248 (42) 2117 / FAX 0248 (42) 2587  
E-Mail soumu@town.yabuki.fukushima.jp  
印刷/矢吹タイムス印刷



古紙パルプ配合率60%再生紙を使用しています  
環境にやさしい植物油インキを使って印刷しています

※QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。